

(独) 宇宙航空研究開発機構理事選任理由

本法人の使命は、宇宙航空に関する幅広い研究開発を実施し、大学等における学術研究の発展、航空科学技術の水準の向上並びに宇宙の開発及び利用の促進を図ることにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、機構を代表し、理事長、副理事長を補佐して法人の重要な経営方針の立案に参画するとともに、主に一般管理部門の事業を掌理し、現行の中期計画の目標を確実に実施できる経営能力、実行力及びリーダーシップを有することが求められる。

本件公募に対しては、36人の応募があり、選考委員会による書類選考で5人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、理事として適任である3人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が瀬山賢治氏を選任したところである。

瀬山賢治氏は、国、研究機関、民間企業での業務経験を通じ、科学技術政策、宇宙航空分野の科学技術の動向、民間企業の動向を理解しており機構の業務に対する理解は十分にあるものと認められる。また、同氏は、海外駐在経験および国際機関関連業務の経験を通じ内外の諸機関との渉外交渉・調整能力を有しており、理事の業務を的確に遂行できる高い能力を有している。さらに、同氏からは、機構の諸制度の改善や弾力的運用に取り組む姿勢、統合した3機関の相乗効果が発揮できる組織運営の姿勢が示されており、文部科学大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。